



谷口雅春先生の御教えを正しく受け継ぎ 次世代に繋ごう

春号 (NO.22)

令和3年3月1日

公益財団法人
生長の家社会事業団
〒186-0003
東京都国立市富士見台2丁目39-1
TEL: 042-843-0075
FAX: 042-843-0076

躍進する生長の家社会事業団

《今月拝読の御言葉》

谷口雅春先生

真理の言葉を毎日拝読し、喜び溢れる光明生活を
送りましょう。

心に光を射し込ませましょう

あなたの生活に光を射し込ますことにいたしまし
ましょう。今まであまりあなたの心が暗すぎた
ではありませんか。もっともっと光を射し込ま
せましょう。歎くことをやめましょう。嘆くこ
とをやめましょう。そして朗かに、愉快に、何
が来ても、必ずこれは一層よくなる前提だ」と
信じて、心に光をもつことに致しましょう。光
はただそれを射し込ますだけでも、あなたの生
活の隅々すみずみが明るくなり、影が消えるのです。明
るくなれば、次に如何に何をすべきかハッキリ
分るのです。絶望と狼狽ろうばいの中で、何が一体でき
ましょう。心に光を射し込ますには、先ず現在
与えられている状態で感謝すべきものを発見し
て感謝することです。空気に、水に、大地に、
家に、寝床に……感謝することです。そして神
の護りを再認識して「神は私を救わずに置かな
い」と確信することです。

(新装新版『真理』第9巻)

生長の家立教九十一周年！ 谷口雅春先生の願いに応え
人類光明化・日本国実相顕現の使命に邁進しよう！！

立教記念日にあたり、私達の決意

本年三月一日、尊師谷口雅春先生
が生長の家を立教されてより九十一
周年を迎えます。

生長の家の立教と人類光明化運動
の発達は、『生長の家』創刊号に記さ
れた「自分の身體が燃え盡すまで、
蠟燭のやうにみづからを焼きつゝ人
類の行くべき道を照射する」との尊
師三十六歳の御年の御覚悟から始
まったのです。そして幾星霜、昭和
四十九年発刊の増補版『聖道へ』で
も尊師は、次のように人類救済の御
決意を述べておられるのです。

「私は八十歳を超えて近頃、聲が多少
嘎れて招神歌をうたふ聲がかすれて、
在來の息の朗々とした調子がつづか
なくなつたのが自分にもわかるので
ある。しかし、住吉大神はわたしに
「お前は打ち負かされない神の軍隊に

屬してゐる。このことを忘れずに死
んだ後までも戦へ」といつてゐられ
る聲がきこえるのである。それで自
分の體が蠟燭のやうに「光」を發し
ながら焼けつきるまで戦つてゐるの
である。：私が「生長の家」誌を創
刊して、「自分は蠟燭のやうに人類を
照らしながら燃え盡きるまで戦ふの
だ」といふ意味を創刊號の巻頭に書
いたとき、私は住吉大神の人類光明
化の火と共に燃える決意をしたので
あつた。」

このような尊師の御心にもかかわ
らず現教団は、昨年、生長の家の大
神を住吉大神から異なる神、造化の
三神に変更する、革命的指示を行
いました。これによつて現教団は、「生
長の家」という名は冠していても今
や、全く異質の宗教になつてしまつ
たのです。

言うまでもなく生長の家は、「住吉
大神」の導きにより尊師谷口雅春先
生が悟りをひらかれ立教された教え
です。聖典『生命の實相』も聖經『甘
露の法雨』も住吉大神のお言葉であ
り、「神想観」も住吉大神より天降さ
れたものであります。

私達、生長の家社会事業団は、正
統な教義の永遠護持の使命を授かつ
た団体として、「生長の家大神は住吉
大神である」との尊師の教えを皆様
と共に正しく護り伝えて参ります。



谷口雅春先生ご献納の本住吉
神社狛犬の横にて聖經読誦。

あらゆる病や悩みが消える あなたを幸福へと導く 聖典『生命の實相』を全巻拝読しよう!!

様々な形で出版されてきた『奇蹟の書』

『生命の實相』は、昭和七年の発刊以来、累計二千万部近くが発行され数限りない人々を救いに導きました。多くの著名人にも影響を与え、鳩山一郎元総理大臣や作家の山岡荘八氏もその一人であることは有名です。私達も日々拝読して生活を浄め、家庭を浄め、社会を浄めて参りましょう。

黒革表紙（昭和7年）
創刊号以来の『生長の家』を編集して出版された初めての聖典



黒布表紙版（全20巻）
（昭和10年）16年全集ものとして初めて出版
「靈感執筆滿五年間の集大成」とある。

満州版（昭和18年）20年大陸の光明化運動も活発に

豪華大聖典（昭和11年）明治・大正・昭和を通じてわが国最大の豪華本。表紙は西陣織



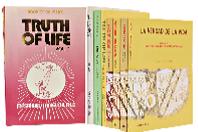
縮刷中聖典（昭和12年）大聖典の縮刷版として好評を博す



豪華版（全20巻）（昭和35年）37年）誌友の要望に応じて刊行。各巻にふさわしい谷口雅春先生御揮毫口絵入り



翻訳版 6カ国語に翻訳され広く海外へ



愛蔵版（全20巻）（昭和45年）48年）「ながく求められていた本書の愛蔵版が出たことは嬉しい」（谷口雅春先生お言葉）



新編現在44巻まで刊行 是非お求めください!!

谷口雅春先生記念図書資料館には初版以来の『生命の實相』がそろっています。ここに紹介したのはその一部です。

私を救った『生命の實相』



元公立小学校長 出口正博（69歳）
中学二年生の時です。私は突然発熱し、その熱は数日経っても下がりません。病院で「腸結核」と診断され

週に一度「ストレプトマイシン（抗生物質）」を投与することになりましたが、慢性的な腹痛と下痢で、身体は衰弱する一方でした。

高校に入学しても腸結核は治らず「なぜ私だけがこんな苦しみを」と、悶々とする日々が続きました。そんな時、母親から渡されたのが『生命の實相』です。そこには「人間神の子」「三界は唯心の所現。本来病なし、迷いなし、罪なし」「今すぐ布団を畳み、立ち上がりなさい」という意味の力強い言葉が書かれていました。

読み進む内に「私は大生命のいのちそのものだ!」という自覚が深まり、「病気が無いのだったら病院へ行く必要はない」と病院通いを止めたのです。病院から何度も連絡がありました。断固として行きませんでした。その後少くも回復し、高校二年生の頃には健康を取り戻すことができました。

『生命の實相』と私（第3回）

そして大学時代に、練成会等を通して『生命の實相』の真理を徹底的に学んで小学校教員となり、「自らの運命を切り拓き、人のお役に立つ子を育てる」との教育観の下、教育に勤しみました。子供達に常々言っていたこと：それは「みんながここにいること自体が奇蹟だ」「自分を大切に、友達も大切に」「人間には無限の可能性がある」「どんな困難があっても環境の所為にしてはいけない。」等々です。これらは表現こそ違いますが「生命の実相哲学」そのもので、これを教育の柱としたのです。

『生命の實相』は「生老病死の迷妄」を打破、運命が好転し人生を切り拓くことのできる奇蹟の書です。私はこれまで、病気のみならず「職場の人間関係」「学校中を揺るがす大問題」等、幾多の困難に遭遇しましたが、その都度『生命の實相』によって救われてきました。これからも『生命の実相哲学』を学び続け、人々にこの永遠不滅の真理を伝えていきたいと思っています。

祖母の代から御教えに導かれ神様に護られて



新潟県 小出登三（77歳）
一昨年、真理勉強会を立ち上げる頃でした。私は植木の仕事をしています。高き5層ほどの木の幹を切るため10尺の三脚梯子を立てて登り、チェーンソーで切り始めたところ刃が木に挟まり止まってしまいました。スィッチを入れ直した途端チェーンソーが飛び出して激しく胸に当たり、梯子から落ちてしまいました。落ちる瞬間「チェーンソーを遠くへ捨てろ、そのまま素直に落ちろ」という声の様なものが聞こえました。

背中から地面に叩きつけられ、しばらくは息も出来ず動くことも出来ませんでした。動けなくても神の子だから大丈夫」と思いました。それは、いつも心で唱えていた「神と人間とは一体である」「今、神が横たわっている」と思わなければならない「常に我れは神人である」などの『生命の實相』の言葉が浮かんできたからです。周りを見ると、頭の先20センチくらいの所に1層ほどの大きな石があり、左側にも石、右側には土台のセメント。ところが不思議にも自分が落ちた所だけが柔らかい土だったのです。

当初、三ヶ月間は絶対安静、六カ月間のリハビリが必要と診断されましたが、神想観、ご先祖様への聖經読誦、『生命の實相』など真剣に読み続ける中、一週間で歩けるようになり、一月後仕事に復帰することが出来ました。診察の際、背中から落ちたことで骨折せず助かったことや、チェーンソーと一緒に落ちていたら大変なことになっていたとの説明を受けた時、まさに「あの声」は神様の導きだったのだと実感しました。実は10年前にも不思議な体験をしていました。信号無視の車に追突され車は大破したのですが、ガラスに埋もれた膝の上に『甘露の法雨』のお守りが開いて広がり、私は全くの無傷だったのです。

祖母の代から谷口雅春先生の素晴らしい御教えに導かれ、日々、神様・ご先祖様に護られている事に心より感謝申し上げ、これからも多くの人達に『生命の實相』の真理をお伝えしていきたいと思っています。

春のお彼岸には 多くの霊牌を供養しましょう

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるように冬の寒さも和らぎ彼岸桜が咲く頃、春のお彼岸を迎えます。来る三月二十一日午前十一時より谷口雅春先生報恩全国練成道場に於いて春季先祖供養祭を執り行います。どうぞ、ご先祖様に報恩感謝の心で霊牌をお書きになり、お送りください。



全国練成道場における丁寧な御祭り

作家の吉本ばなさんの小説に「亡くなった人のことを思い出すたびに天国には一つの花が咲く」という一行があります。私たちがそれにならうなら、先逝きし人を思い聖経をあげる、また、霊牌を書く。その度ごとに、ご先祖様の住んでおられる霊の世に美しい花が一輪、また一輪と咲いていくことでしょうか。

谷口雅春先生は「肉体死後の霊魂は物質的食物は食さないけれども、真理の念送によって、真理を一層深く悟り、霊界に於いて一層の自由を得、神通力を發揮して子孫の報恩行事によって歓喜し満足し一子孫が『實相の完全円満さ』を現実界に引出し易いようにしてくれるのである」（『人間無病の原理』）とお示し下さいました。霊牌供養によるご先祖様の歓びが、また私たちの住んでい

霊牌供養のよろこび

妻は神様からいただいた宝です

埼玉県 大塚睦 (60歳)

大塚家は、父が養子として入り、そこに母が嫁いできたのですが、母と姑の争いが絶えませんでした。このような環境で育った私は、社会人となってからも結婚に希望を持つことが出来ずにいました。

平成15年、河口湖練成道場で初めて練成を受け、父母への感謝や調和ある家庭を築くことの大切さを学び、その後先祖供養を実践するようになりました。供養を続ける中で、結婚とは家を継ぐ血筋の事だけではなく、霊統の継承であることを知り、次第に大塚家や父母の生家の御



春季「物故者顕彰慰霊・先祖供養祭」
3月21日(日) 午前11時より
(谷口雅春先生報恩全国練成道場に於いて)

兜と風に泳ぐ鯉のぼりに、因縁を乗り越ええられた歓びが込み上げ、ご先祖様の導きに感謝しかありませんでした。

娘が赤ちゃんを無事出産

広島県 古川マサ (仮名) (59歳)

私たち夫婦は、考え方の違いでよくもめていました。そのせいか、長女は自分の気持ちをあまり語らず成長しました。

そんな長女が大学入学を前に「中学一年生からこの六年間で生理が二回しか来ていない」とポツリと言いました。私は、もう子どもが産めない身体になったのだろうかと驚きました。それからは各地の練成会で行われている先祖供養祭に進んで参加し、真剣に霊牌供養をさせていただきました。そして良い女医さんに出会い、娘は薬の治療も始め、二年前に介護の仕事をする優しい男性と結婚しました。子どもに恵まれなかったら里親になろうと相談していたそうです。ところが、その一年後の昨年十月、無事に男児を出産し、いつの間にか私たち夫婦のもめごととも無くなっていました。

霊牌供養を私の使命として

群馬県 小野文子 (89歳)

旅館業を営む家に嫁ぎ、忙しい日々でしたが、よくこのみ教えから離れることなく続けてきたものだと思います。昨年からは一日に三回、『続真理の吟唱』の「龍宮無量寿国に入る祈り」をさせていただき、夜寝る前には仏壇で聖経を誦読して

いつでもどこでも聖経読誦

聖経333巻、千巻読誦で自らを浄め、 国家社会を浄め、世界を浄めて参りましょう!

聖経『甘露の法雨』について谷口雅春先生は「小さくは個人の病を癒やし、大きくは国家・世界の病を癒やす」とお示しにされました。今こそ、常に聖経を携帯し、電車の中、病院の待ち時間、家事のスキマ時間に「いつでも、どこでも聖経読誦、を實踐して参りましょう。現在、「金剛不壊身健康成就・コロナウィルス終息消滅のための聖経読誦」は、五万卷を超える読誦表をご奉納いただいております。

○百巻読誦表奉納者のよろこびの声、

友人ら8人で車で出かけた息子がコロナウィルスの濃厚接触者に該当するとの連絡がきました。PCR検査の結果7人が陽性となる中、息子1人だけ陰性でした。(1月31日千葉県・女性)

います。まるで自分の細胞がダイヤモンドのように光り輝いているようです。そしてご先祖様はもろろんですが、二十歳の時からお世話になった方々を一人一人思い出し、旅館の元従業員だった方々、主人の戦友だった方々、み教えを共に学んだお仲間など、霊牌を書かせていただいていると五百柱にも六百柱にもなります。私が、こうして大病もせず長生きさせていただけるのは、先逝きし方々のご供養をさせていただく使命があるのだと思うようになりました。

霊牌を書いていると、永い歴史の中で災害や疫病、戦争もあつたらうに、ご先祖様はよくぞ私に生命を繋いでくださったと感嘆し、本当に有り難い思いでいっぱいになります。

生長の家のみ教えを正しく護り
伝えるためにあなたの力を!!

1口33万円の特別献資に
ご協力ください!! (分割可)

＜当事業団が行っている五つの創立記念事業＞

- ①聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』を永遠に護り抜く
- ②谷口雅春先生報恩全国練成会の開催
- ③「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開
- ④「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営
- ⑤「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大

— これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています —

今から75年前の昭和20年、敗戦によって希望を失った国民に対し、谷口雅春先生は日本再建のための一大政策「生長の家社会事業団の設立」を発表されました。それは立教以来の個人の魂の救済、病気の神癒、人生の苦難の解決という個の救済運動とともに、それを超えて国家救済、世界救済をめざすという一大構想でした。そして、これら施策の遂行をなしとげるため谷口雅春先生は、聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』等の著作権を「社会事業団」へ基本財産として寄付されたのです。このことは聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』に基づく正しい生長の家教義の久遠の護持とその普及を社会事業団の根本使命として託されたことを意味します。私達、生長の家社会事業団は、正しい「生長の家」を次世代につなぎ、谷口雅春先生の教えと願いを大きく発展させるため、皆様にご寄付を仰ぐ次第です。よろしくお願い申し上げます。(同封のご寄付の申込用紙をご参照ください)

五つの事業を支える奉讀者527名御芳名

これまで献資下さった方々の御芳名を謹んで記載させていただきました。深甚の感謝を捧げさせていただきます。

【税務上の特典】生長の家社会事業団への寄付は、税制上の優遇措置（税額控除等）の対象となります。

神様の祝福に満ちた幸福人生を招く

◎聖使命奉讃会にご入会ください!

▲奉讃会費V月額一口、千円

聖使命奉讃会は谷口雅春先生のみ教えを護り、正しくつないでいくために誕生しました。入会される方が幸福になれるのは、神様の人類光明化運動に献資することにより神様と直接太いパイプでつながるからです。又、入会された方の「誠魂」は谷口雅春先生報恩全国練成道場の宝庫に奉安され、聖經読誦により毎日祝福されます。ご入会いただける方は、当法人までご連絡ください。入会申込書、誠魂用紙等をお送りいたします。

◎神癒・聖經供養にお申し込みを!

問題解決、喜びの体験続々!

転倒した祖母に怪我もなく、弟も大学合格!! (26才・女性)
12月初旬、祖母がお風呂で倒れて救急車で運ばれたと母から連絡があり、すぐに神癒・聖經供養を申し込みました。不思議なことに外傷もなく、何の病気にもなっておらず、翌日病院から戻ることができました。また、弟の大学受験の祈願もお願いしたところ、面接で好印象を受け合格することができました。ほかにも後輩の運命改善や、妹の安産祈願、両親の健康増進を祈っていただいています。これからも多くの人が幸せになるよう祈願を申し込みたいと思います。



お一人お一人の神癒の成就を願い、丁寧に真心の聖經供養をさせていただきます。

住吉大神の御神徳の益々の発現を祈念して

“神示祭”を開始します

本年四月より、谷口雅春先生記念図書資料館屋上の龍宮住吉本宮社殿において、神示祭を実施することとなりました。どうぞ自由にご参加ください。

4月5日(月) 萬教歸一の神示祭
4月10日(土) 無相圓相一切相の神示祭

3月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(月)	月初め感謝祭	8時~	図書館 道場
	聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時30分~	
21(日)	春季物故者顕彰慰霊先祖供養祭	11時~	道場
22(月)	谷口雅春先生謝恩祭	8時~	図書館
	『生命の實相』輪読会	13時30分~	

「場所」欄の、「道場」は谷口雅春先生報恩全国練成道場、「図書館」は谷口雅春先生記念図書資料館です。

4月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(木)	月初め感謝祭・聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時30分~	道場
5(月)	萬教歸一の神示祭	11時~	図書館
10(土)	無相圓相一切相の神示祭	11時~	図書館
18(日)	物故者顕彰慰霊先祖供養祭	11時~	道場
22(木)	谷口雅春先生謝恩祭	11時~	図書館
	『生命の實相』輪読会	13時30分~	

- ◆「神癒・聖經供養」毎朝9時~10時30分 谷口雅春先生報恩全国練成道場において行っています。自由にご参加ください。
- ◆“全国練成道場講師陣”による個人指導 お悩みや心配事がある方は、気軽にお申し込みください。(遠方や急ぐ方は電話でも)
- ◆図書資料館定期一般開館日のお知らせ 3月4日・18日、4月8日・15日 午前11時~午後3時(原則第1・3木曜日)
- ◆『生命の實相』輪読会(毎月22日図書資料館) 3月・4月は新編第12巻(頭注版第7巻)の生活篇です。

生長の家社会事業団は、谷口雅春先生の正しいみ教えを伝えるあらゆる団体、人々を支援しています。 <4月25日谷口雅春先生を学ぶ会全国大会>

希望は実現の母。心に描いて待つものは必ず成就する。待つ間に心をかすめる「不安」が事を毀すのである。「不安」は時いた種子を毎日掘り返してみる働きである。かかる農夫に培われる植物は育たない。『生命の實相』頭注版第37巻)